



3月幼稚だより

木々や花が芽吹き始める様子に、春の訪れを感じる季節となりました。

いよいよ今年度も残りわずかとなりました。この一年で大きく成長した子どもたちの姿を嬉しく、頬もしく感じているこの頃です。

今月の予定

- 1日（水） 身体測定
- 2日（木） ひなまつり・誕生会
- 3日（金） 英語（外国人）
5歳英語参観
- 7日（火） 避難訓練
- 8日（水） 体育
- 9日（木） 音楽
- 11日（土） 卒園式
- 13日（月） 終業式
- 31日（金） 新年度準備日

☆お知らせ☆

・きく組は10日（金）、ばら組・たんぽぽ組は13日（月）に用品を持ちります。
名前を記入した紙袋を用意していただき、
7日（火）までにロッカー衣類カゴの横に立てて
おいてください。



たんぽぽ



「逃げろ逃げろー！」

たんぽぽ組で過ごすのも残り1か月。先日、体育指導で山ちゃん先生に中当てを教えてもらいました。中当てとは、円の外から転がすボールに当たらないように逃げるゲームです。ボールが転がって来ると「ボール来たー！」「逃げろ逃げろー！」と、大興奮の子どもたち。体育指導が終わってからも「楽しかった！」「またやりたい！」と、とても気に入った様子でした。

最近では、戸外へ行くと「今日も中当てしたい！」と、たくさんの子どもたちが集まって来ます。自分たちで、中に入る人、外でボールを転がす人を決めて遊んでいます。園庭には子どもたちの楽しそうな笑い声で溢れていますよ。また様々なルールのある遊びを取り入れていきたいと思います。



✿担任からのメッセージ✿

幼稚クラスになり、様々な新しい経験を子どもたちと一緒に出来たことを嬉しく思います。子どもたちの笑顔にたくさんパワーを貰いました。たんぽぽ組での残りわずかな日々を大切にしながら、楽しく過ごしていきたいと思います。1年間ありがとうございました。

ばら



いよいよばらぐみで過ごすのも、残り1ヶ月となりましたね。

進級当初は慣れない保育室や初めての保育者に戸惑いながら過ごしていた子どもたち。今ではすっかり馴染みのある保育室になり「先生！おはよう！」「先生、またこれの続きで遊ぼうよ！」と、笑顔いっぱいのばらぐみになりました。1年間様々な行事を乗り越え、心も身体も大きく成長し、何事にも前向きに取り組めるようになりました。

次はいよいよきくぐみです。「きくさんになったら鼓隊したい！」「ドッヂボールがもっと強くなりたい！」と、とても楽しみにしている子どもたちです。

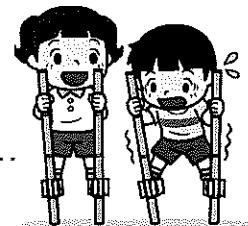
『きくさんみたいになりたい…』

今戸外に出ると、ドッヂボールや竹馬が大人気です。以前からドッヂボールが大好きで、よく遊んでいる子どもたち。きくさんの輪の中に入れてもらい、ボールの速さや迫力に目を輝かせて「僕もきくさんみたいにボールを投げられるようになりたい！」と、話しています。

興味を持っていた竹馬では、両足を乗せること、保育者に持ってもらいながらもバランスを取る難しさに「え…。難しい…。」「絶対乗れへん…」と、気持ちが落ち込んでしまっていました。するときくさんから「私は竹馬の練習毎日したよ。練習したら乗れるよ。」という、アドバイスをもらい「練習したら乗れるんだ！」「きくさんも頑張ったんだったら、私も頑張ろう！」と、気持ちが前向きになり、何度も足を乗せて挑戦する姿に変わりました。毎日の練習の成果から、1人で乗れるようになった子も出てきました。友だちが乗れるようになった姿を見て「僕、私もやる！」と、練習に励んでいる子どもたちです。「一人で1歩進めたで！」「見てて！両足乗せれるねん！」と、日々出来るようになったことを、嬉しそうな表情で教えてくれる子どもたちに、微笑ましく感じている担任です。

きくさんと過ごせる日もあと1ヶ月ですが、お兄さん、お姉さんの素敵なお姿を見て「きくさんみたいになりたい！」と、きくぐみになることを楽しみにしています。

子どもたちがドキドキ、ワクワクと期待をもって進級できるよう、様々なことに挑戦していきたいと思います。



『ばらぐみ、おもしろい1コマ』

先日、絵本「おしいれのぼうけん」を、子どもたちと読んで楽しみました。とある保育園には怖いものが2つあります。1つは押し入れ。もうひとつは先生たちが演じる人形劇のねずみばあさんです。押し入れを怖い所と思っていた園児たちですが、二人の男の子が押し入れの中で大冒険をする中に、ねずみばあさんも登場しますが、最後は押し入れやねずみばあさんが怖い所からおもしろい所に大変身するお話です。

子どもたちは所々「こわいい…」と、話していましたが、男の子たちが押し入れの中で冒険を始めると、真剣な表情で絵本を見つめ「おもしろかった！」と、話していました。

絵本が終わり、午睡の準備をしていると「早く寝ないと、ねずみばあさん来るかも！」「それは嫌や！みんな寝よう！」「ねずみばあさん来る前に寝ないと…」と、お話の中に入り込んだような子どもたちの会話に、思わず笑みがこぼれました。



ばらぐみになり、パラバルーン、ピアニー、合奏、劇あそびなど、様々なことに一生懸命取り組む子どもたちの1年間の大きな成長を見守ることが出来て嬉しく思います。

きくぐみになり、素敵なお兄さん、お姉さんになってくださいね。一年間ありがとうございました。



いよいよきくぐみで過ごすのも、残り1ヶ月となりました。

進級当初は憧れていたきくさんになり「ねんちゅうさん！」と、喜んでいた子どもたちです。今では、異年齢児のお世話をしたり、困っているお友だちに優しく声を掛けたり、クラスの前に代表として堂々と立つたりと1年間を通してとても成長を感じます。

卒園式に向け保護者の方に成長した姿を見ていただけるよう、練習も頑張っています。言葉の練習や歌の練習の中で涙を流す子どもの姿もあり、子どもたちと過ごすのも、あと1ヶ月と思うと寂しく感じますが、楽しい思い出をたくさん作り「楽しかった～！！」と、感じられるような日々を送っていきたいと思います。

版画に挑戦です！！

画用紙を使って版画作りをしました。自分の顔の形を作り、耳、目、鼻、髪の毛等の形を描いて切って、貼ることを繰り返し立体感をだしていくのですが、特に頑張っていた所は目と髪の毛です。白目の上に黒目を作り、髪の毛は、長さを決めながら1本1本丁寧に貼り作っていました。そのため集中力も根気も必要ですが「あと1本！」「ウインクの目にしよう！」と、終始みんな真剣な表情でしたよ。出来上がるまで数日に渡るほど長くても、1つ1つ説明を聞いて仕上げていった子どもたちでした。出来上がると「できたー！」と、声を上げて喜ぶ姿や「似てるかな？」と、出来上がった作品を顔の横に並べお友だちと見せ合うほど達成感を味わう姿がありました。

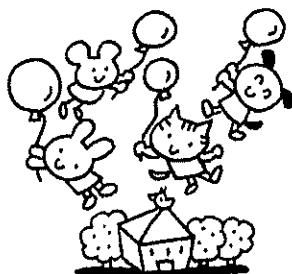
このやる気と集中力は、もうすぐ就学するきく組だからこそ出来るのではないかと感じた担任です。出来上がったら、台紙にインクをローラーで刷り込み、こすっていきます。「強くこするよ！！」「かんせ～い！！」と、版画をみてにっこり笑う姿があり、素敵な『おもいで』の表紙が出来上りましたよ！

「一年生になったら！」

お別れ会や卒園式が近づくにつれ「保育園ももう少しか…」「寂しいな…」と、話をする姿が見られます。園庭に出ると牧野小学校から聞こえてくるチャイムの音、運動場にいる小学生の声、授業で使う音楽に「何しているのかな?」「あっ！キンコンカンコーン♪音がしたよ！」と、興味津々の子どもたちです。

お部屋では、『いぬんせいになつたら』の歌をうたうと「ともだち100人作る！いや200人！」と話したり、「ランドセル買ってもらったよ！」とお友だちと話したり、「小学校ではサッカーも出来たり、プールも大きいんだって！」と、期待に胸を膨らませています。

小学校に行くことに不安に感じている子もいるかと思いますが、自信をもって元気な小学1年生になれるよう見守りながら過ごしていきたいと思います。



〈お願い〉

★3月11日（土）は卒園式です。

ブレザーのボタンが取れてないか、もう一度確認をお願いします。

